



厚別イベントキャラクター
「ピカットくん」

あつべつ

厚別区総務企画課広聴係
〒004-8612
厚別区厚別中央1条5丁目
TEL 895-2428
FAX 895-2403

編集

新さっぽろ冬まつり

あつべつ & ファミリーフェスタ冬 フォトギャラリー

■新さっぽろ冬まつり



■あつべつファミリーフェスタ冬



■キッズチアダンス発表会



撮影協力：フォトボランティア「ボレボレ」



厚別区サンボルマーク

厚別区冬の大イベント「新さっぽろ冬まつり」が1月31日、2月1日に開催され、多くの人でにぎわいました。同時開催の「あつべつファミリーフェスタ 冬」や「キッズチアダンス発表会」にも、たくさんの親子連れなどが訪れ、大盛況となりました。

あつべつカレンダー

3/11～4/10

※本誌に掲載している情報から抜粋
P○厚別○ページ 子○ども関連
詳細はお知らせ(厚別4ページから)
をご覧ください。

2015 3

- 11水 • 市民健康教育「肩の痛み」 P4
- 図書室司書体験申込開始 P4
- 美しい日本語を学ぼう！申込開始 P4
- シルバー交通安全教室申込開始 P5
- 絵本のリサイクル受付(～17日) P8
- 12土 • 国民健康保険料夜間納付相談 P4
- 13金
- 14土 • お話会 P6
- 15日 • マンドリンコンサート P5
- 16月
- 17火
- 18水
- 19木
- 20金
- 21土 • お話会 P6
- 22日
- 23月
- 24火
- 25水
- 26木 • 国民健康保険料夜間納付相談 P4
- 世界自閉症啓発デー関連図書展示(～4/7) P6
- 27金
- 28土 • お話会 P6
- 29日
- 30月 • 戸籍住民課窓口受付時間延長(～4/3,6) P7
- 31火 • 子ども映画会&マジックショー P4

2015 4

- 1水
- 2木
- 3金
- 4土 • がん検診申込締切 P4
- お話会 P6
- 5日
- 6月
- 7火
- 8水
- 9木
- 10金

厚別区の人口・世帯数

2月1日現在()は前月比
人口 128,050人 (-20)
男 58,418人 (-9)
女 69,632人 (-11)
世帯数 57,109世帯 (-27)

ふらっとホーム 2014 in 厚別区 ～市民と市長の2時間談議～



「ふらっとホーム」は、市民と市長が札幌のまちづくりについて意見交換をする場として、各区で開催されました。

厚別区では、昨年11月に開催され、「健康づくり」「まちづくり活動の担い手」「冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致」の3テーマを中心に、さまざまな意見が交わされました。今月の特集では、開催当日の意見交換の様子などを紹介します。

ふらっとホーム 2014ⁱⁿ 厚別区
開催概要

実施日：平成26年11月15日
会場：北星学園大学学生会館2階学生ホール
対話者：7人
※無作為抽出した区民1,500人に案内文を送付し、参加希望のあった方の中から抽選で対話者を決定しました。

この特集に関するお問い合わせ 総務企画課広聴係 ☎895-2428

当日はこんな意見が交わされました

健康づくりについて



厚別南地区
おおいずみ たえ子 さん

食事の大切さを理解し互いに助け合える社会に

1日3食バランスの良い食事を取り、健康な体で過ごす人が増えてほしいです。また、何か困ったときに助けを求めやすい社会をつつていきたいです。

地域の中で高齢者や子どもたちが運動に参加できる仕組みを

介護予防教室(※1)や地域包括支援センター(※2)に通うことのできない高齢者や普段あまり運動をしない子どもたちに地域で運動指導をしていくシステムが必要だと思います。



厚別南地区
からうしたくろう 唐牛 拓郎 さん

※1…65歳以上の方が対象の健康維持を目的とした教室
※2…高齢者やその家族からさまざまな相談を受ける機関



うえだ ふみお
上田 文雄 市長

食習慣は子どもの頃から学ぶことが大切ですので、家庭でもバランスの良い食事を心掛けてほしいと思います。また、「お互いに助け合う」という気持ちを育てやすいまちをつくらうと、町内会活動やコミュニティーの再生をテーマに取り組んでいます。

運動が必要だということを伝えるとともに、地域の中で運動を指導する人が活躍できるように、まちづくりセンターや福祉のまち推進センター、町内会が連携して、皆さまのご自宅の近くにも、こうした活動が生まれてくるように努力していきたいと思っています。

過去に厚別区で開催されたふらっとホームの発言から実現した施策の一部を紹介します

- 科学館公園を誰もが集え、くつろげる場所にしてほしい → 科学館公園に噴水や屋根付きのベンチなどを設置して、「キラ☆キラ広場」という愛称で親しまれる広場をつくりました。
- 区民の健康づくりをバックアップしてほしい → ウォーキングマップを作成し、マップに掲載しているルートで「区民交流ウォーキング大会」を実施しています。
- 病院などに札幌市の情報を発信するものを置いてほしい → 札幌市内の116施設(厚別区では14施設)の病院・有床診療所の待合室などに広報さっぽろを置いてあります。

まちづくり活動の担い手について



厚別東地区
ほんだ 伸たか
本田 豊さん

除雪から災害時の助け合いまで つながる仕組みを

中学・高校生に、福祉除雪(※3)に協力してもらい、災害時に困っている人の救出にも力を貸してもらええる仕組みをつくと、お年寄りも安心して暮らせるのではないかと考えます。

※3…自力では除雪が困難な方を対象に、事前に登録をした地域住民が除雪のボランティアを行う制度



厚別西地区
すずき かつり
鈴木 克典さん

学生がまちづくりに 参加しやすい入り口づくりを

学生のまちづくり参加などを条件に安い家賃で公営住宅を提供したり、まちづくり活動にインターンシップ(※4)の要素を取り入れたりするなど、学生に魅力のある仕組みをつくと良いと思います。

※4…学生が就職を希望する分野の企業などで就業体験をする制度。授業の一環で行っている学校もある。



厚別中央地区
はました ゆうか
濱下 祐華さん

子ども会ジュニアリーダーで 学んだことを地域に還元したい

地域のお祭りなどにも協力しているジュニアリーダー(※5)が各地域にたくさんいることを知ってもらい、私たちジュニアリーダーが学んできたものを地域に還元できるように活動したいです。

※5…子ども会活動などで中心的役割を担うために必要な知識や技術を学ぶ研修を受けた少年リーダー

町内会は高齢者のものという イメージがありました

地域が高齢化し、町内会役員の担い手が不足していると聞き、心配になりました。以前、高校生が町内会役員をやっているのをテレビで見て、とても興味深く思いました。



厚別南地区
よしの しげみ
吉野 茂美さん

若者が地域を好きになる きっかけを

若者が地域に目を向ける機会が少ないと感じています。高齢者の健康づくり活動を大学の体育館で行うなど、学生が地域の方と触れ合うことで、まちづくりの参加につながると思います。



厚別南地区
しみず まち
清水 麻稚さん

私は、札幌市民全員が1年に1回でもボランティアができないだろうかと考えています。近所のおうちの除雪など、みんながボランティアをして困っている方を助けることで、世代間の交流が生まれ、自分が困っているときにも助けを求めやすくなると思います。

また、町内会は高齢者が役員をするイメージが強いですが、学生がまちづくりに参加するきっかけをつくり、学生の意見も吸収できるようになると「みんなの町内会」になっていくと思います。



うえだ ふみお
上田 文雄 市長



当日は「冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致」についても意見が交わされました。札幌市は、各区で開催されたふらっとホームでの意見交換や市民アンケートの結果などを踏まえて「冬季オリンピック・パラリンピック」の招致活動を行うことを決定しました。「冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致」の意見交換など、当日の様子はホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください！

HP <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/joho/towntalk/flathome2014/index.html>

厚別区ふらっとホーム

検索

皆さまの声をお待ちしております

厚別区をより良くするためのご意見、ご提案をお待ちしております。

●厚別区役所総務企画課広聴係 ☎895-2428 FAX895-2403 〒004-8612 厚別区厚別中央1条5丁目3-2

●インターネット市政提案 <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/goiken/index.html>



厚別区からの

お知らせ

3月



3月11日からの内容を掲載しています

主な札幌市施設・窓口一覧

- 厚別区役所 〒004-8612 厚別区厚別中央1の5 ☎895-2400 (代表)
- 厚別保健センター ☎895-1881 ● 厚別区土木センター ☎897-3800
(厚別中央1の5) (厚別町下野幌45-39)
- まちづくりセンター

厚別中央 (厚別中央4の3)	☎891-3907	もみじ台 (もみじ台北7)	☎897-6121
厚別南 (厚別南1)	☎891-1666	青葉 (青葉町3)	☎892-8177
厚別西 (P5下をご覧ください)	☎891-4555	厚別東 (厚別東4の4)	☎897-2885
- 厚別図書館 ☎894-1590 ● 東部市税事務所 (大谷地東2) ☎802-3912
- 厚別区民センター ☎894-1581 ● 厚別消防署 (厚別中央1の5) ☎892-2100
(以上、厚別中央1の5)

区役所から

区役所にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

市民健康教育「肩の痛み」

- ▷ 講師 ジェイコー JCHO札幌北辰病院
整形外科医長 安藤 亮 氏
 - ▷ 日時 3月11日(水)14時～15時30分
 - ▷ 会場 厚別区民センター
 - ▷ 費用 無料。直接会場へ
- 【詳細】厚別保健センター ☎895-1881

厚別南地区センターからのお知らせ

- 図書室司書体験
 - ▷ 内容 本の貸し出しや返却など、図書室の仕事を体験できます。
 - ▷ 日時 3月28日(土)10時～12時
 - ▷ 対象 小学生 ▷ 定員 6人【先着順】
 - ▷ 費用 無料 ▷ 持ち物 エプロン
 - ▷ 申込方法 3月11日(水)～25日(水)に電話または直接(受付時間: 9時～17時)
※同センター図書室でも受け付け可
 - 子ども映画会 & 楽しいマジックショー
 - ▷ 内容 〈子ども映画会〉「おしゃれなカラス」、「ライオンそらをとぶ」、「ムーミン〜ぼくは王様だ!」
〈マジックショー〉厚別南マジックサークル
 - ▷ 日時 3月31日(火)10時～12時
 - ▷ 費用 無料。直接会場へ
- 【会場・申込先】厚別南地区センター ☎896-3000
〔上野幌小学校4階(厚別南7)〕

野菜の種まき講習会

- ▷ 内容 種から野菜を育てるコツや管理の仕方を経験豊富な緑のセンタースタッフが指導します。
 - ▷ 日時 3月22日(日)13時30分～14時30分
 - ▷ 定員 30人(小学3年生以下は保護者同伴)【先着順】
 - ▷ 費用 500円(材料費込)
 - ▷ 申込方法 3月15日(日)から開催当日まで電話または直接
- 【会場・申込先】厚別公園競技場(上野幌3の1) ☎894-1144

厚別西地区センターからのお知らせ

- 美しい日本語を学ぼう!
 - ▷ 日時 3月31日(火)13時～15時
 - ▷ 対象 小学3～6年生の方
 - ▷ 定員 12人【先着順】
 - ▷ 費用 無料
 - ▷ 申込方法 3月11日(水)～30日(月)に電話または直接(受付時間: 9時～21時)
- 【会場・申込先】厚別西地区センター(厚別西4の4) ☎896-2000

国民健康保険からのお知らせ **HP**

- 保険料の減免
病気や失業などにより、平成26年中の収入が平成25年中と比較して大幅に減少し、保険料の納付が困難になった方は、申請により保険料が減免になる場合がありますので、ご相談ください。
 - 夜間納付相談(20時まで)
日中来庁できない方は、夜間納付相談をご利用ください。
 - ▷ 実施日 3月12日(木)、26日(木)
 - ▷ 場所 厚別区役所1階9番窓口(庁舎東側の時間外出入口からお入りください)
- 【詳細】保険年金課収納係 ☎895-2597

胃がん・大腸がん検診 **HP**

- ▷ 日時 4月14日(火)8時45分～10時
 - ▷ 会場 厚別保健センター
 - ▷ 対象 40歳以上
 - ▷ 費用 胃がん(バリウム)700円、大腸がん(検便)400円 ※減免制度あり
 - ▷ 申込方法 4月4日(土)までに電話かFAXまたはEメールで
 - ▷ その他 1週間前までに採便キットなどを送付します。
- 【申込先】札幌市コールセンター ☎222-4894
FAX 221-4894、E info4894@city.sapporo.jp

厚別区交通事故件数

死傷事故発生件数 20 件（－15）、死者数 0 人（±0）、負傷者数 26 人（－13）

※平成 27 年 1 月 1 日～2 月 10 日現在（ ）内は前年比

厚別区民センターからのお知らせ

広告

■厚別区民センター特別講座「厚別シルバー交通安全教室」

- ▷内容 事故を防ぐ道路の横断方法などの検証や歩行者の安全確保などを学びます。
- ▷日時 3月17日(火)14時～15時30分（13時30分から受け付け）
- ▷定員 20人【先着順】（別枠で厚別区老人クラブ連合会からも参加者が居ます）
- ▷費用 無料
- ▷申込方法 3月11日(水)～13日(金)に電話で（受付時間：10時～17時）

■厚別区民センター特別事業「マンドリン アンサンブルコンサート」

- ▷内容 色々な種類のマンドリンのアンサンブルコンサートです。柔らかな音色をお楽しみください。
- ▷日時 3月15日(日)14時～（13時30分開場）▷定員 200人
- ▷出演 プレットロ・ノルディコ
- ▷費用 500円
- ▷申込方法 開催当日まで厚別区民センター窓口で入場券を販売（販売時間：10時～17時）

会場・申込先 厚別区民センター ☎894-1581

厚別区体育館からのお知らせ

■スポーツ教室受講生募集

4月にスタートする成人向け、子ども向けの各種スポーツ教室の受講生を募集します。募集する教室・時間・受講料などの詳細は体育館までお問い合わせください。なお、ホームページ（<http://www.shsf.jp/atsubetsu-gym/index.html>）にも掲載していますので、ぜひご覧ください。

- ▷申込方法 3月14日(土)までに電話または直接【多数時抽選】（受付時間：9時～20時）※多数時抽選 3月15日(日)10時
- ▷受講料納入 3月16日(月)～31日(火)の9時～20時
- ▷その他 受講料のほかに施設利用料が必要

会場・申込先 厚別区体育館（厚別中央2の5） ☎892-0362

川への雪捨てや、川に近づくことはやめましょう

川に雪を捨てると、水の流れが悪くなり、あふれる原因となります。川に雪を捨てないようにしましょう。また、川の周辺の雪や氷は崩れやすく危険ですので、川に近づかないでください。

詳細 建設局河川管理課 ☎818-3415

厚別西まちづくりセンター・厚別西会館がリニューアルオープン

現在、改修工事のため一時移転している厚別西まちづくりセンター・厚別西会館が工事を終えリニューアルオープンします。

- ▷所在地 厚別西2条3丁目8-31
- ▷まちセン業務開始日 3月30日(月)
- ▷会館貸室再開予定日 4月10日(金)

詳細 厚別西まちづくりセンター ☎891-4555
地域振興課 ☎895-2442



厚別図書館からのお知らせ

■たのしいお話会

▷日時 3月14日(土)、21日(祝)、28日(土)、4月4日(土)14時～ ▷費用 無料。直接会場へ

■世界自閉症啓発デー 関連図書展示

「世界自閉症啓発デー」(4月2日)および「発達障がい啓発週間」(4月2日～8日)に合わせ、自閉症や発達障がいに関する図書を展示します。

▷実施日 3月26日(木)～4月7日(火) ▷費用 無料。直接会場へ

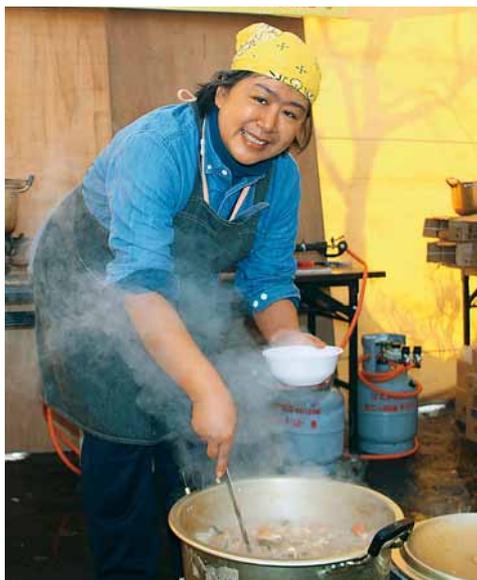
◻会場・詳細◻ 厚別図書館 ☎894-1590



震災を [インタビュー] 風化させない

東日本大震災が発生してから4年がたとうとしています。震災の影響で、今も被災された方々が厚別区で生活しています。あの悲しみを繰り返さないためにいま一度、私たちにできることを考えてみませんか。

「新さっぽろ冬まつり」で東北地方の郷土料理「芋煮」を振る舞う穴戸隆子さん



ししと たかこ
穴戸 隆子 さん (避難者自治組織「桜会」代表)

2011年6月、原発事故による放射能被害を懸念し、福島県から厚別区へ避難。避難先の団地に住む避難者と共に自治組織「桜会」を結成。避難者の支援活動も積極的に行っている。

——東日本大震災の発生から4年が経過しようとしています。現在の生活の様子を教えてください。

私が厚別区へ避難してきて現在生活している団地では、小さな子どもを連れた避難者が多かったのですが、その子どもたちも大きくなって小学生や中学生になりました。また、新しい命も誕生しようとしています。地域にも徐々に溶け込んで生活ができるようになってきたと思います。1月31日、2月1日に行われた「新さっぽろ冬まつり」では、東北地方の郷土料理である「芋煮」を区民の皆さんに食べていただきました。「これを楽しみにしていたんだよ」「また来年もお願いね」と、声を掛けてもらえる喜びを改めて感じたところです。

——震災や原発事故、防災について講演や被災者の支援をされると聞きました。

社会福祉協議会などさまざまな団体から要望があり、札幌市内・近郊の他、遠くは釧路やせたなで、震災や原発事故のことをお話させていただいています。私たちに何が起こったのかを聞いてもらうことで、皆さんの生活のヒントになるのではないかと思います。

また以前は、「東日本大震災市民支援ネットワーク・札幌むすびば」で被災者の支援活動を行っていま

したが、昨年3月末でいったん活動を終わりました。現在、そこから派生したチームに分かれて活動をしています。私は「こだまプロジェクト」という取り組みに力を入れていて、震災や原発事故のことを伝えていくため、映画の上映会や大学の先生に講演会をしてもらったりしています。

——いま一度、被災された経験から、災害に備えて、私たちはどのようなことをしておくべきでしょうか？

まずは、地域の人同士が助け合う人間関係を築くことが大事だと思います。厚別区では多くの町内会が自主的に災害への備えを進めていたり、お祭りなどを自分たちで開催して、つながりを深めているので素晴らしいなと感じています。

また、いざ災害が起こった時、役立つのは過去の経験や自分自身で考えたことだけです。全国でさまざまな災害が発生した時、自分だったらどうだろうと想像して確認しておくことで、いざというときも迅速に行動できるようになります。

さらに考えてほしいことは、札幌周辺で災害が起こった時のことです。避難してくる人の受け入れや物資が少なくなるなど、不便なことや多くの問題が生じます。災害はすぐ近くで起こります。そのことを自覚してほしいと思います。

広告

引っ越し時の 手続き

- 厚別区役所で手続き
- 新住所地の区役所で手続き
- 不要 手続きが不要

- は手続きに必要なもの
- 届出人の本人確認書類 = 免許証、保険証など
- 詳細 厚別区役所 ☎895-2400 (代表)

項目		窓口	担当	転出 (札幌市外への引っ越し)	札幌市内・厚別区内での転居
住民登録 (住民票の異動)		1階 3番	戸籍住民課	● 転出先の住所を確認して転出届を提出 <input type="checkbox"/> 届出人の本人確認書類 ⇒転出証明書が発行されます ※住民基本台帳カードをお持ちの方は、継続利用ができますので、同時に手続きをしてください。	● 転居後14日以内に転入・転居届を提出 <input type="checkbox"/> 届出人の本人確認書類 ※新住所は、○番○号、または○番地○(枝番)まで必要
印鑑登録				■ 不要 転出届により自動的に廃止 印鑑登録証を返還または自分で破棄	■ 不要 転入・転居届により自動的に住所が更新
転校 (小・中学校)				今までの学校から在学証明書をもらい、転出先の市町村で手続き	● 新転入・転居届により入校票を発行しますので、在学証明書とともに新しい学校で手続き
国民健康保険 後期高齢者医療制度		1階 9番	保険年金課	● 転出届後に脱退の届け出 <input type="checkbox"/> 保険証	● 転居後14日以内に住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 保険証
介護保険				● 転出届後に資格喪失手続き。認定を受けている方は、受給資格証明書の交付を受けてください <input type="checkbox"/> 保険証または資格者証	● 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 保険証または資格者証
国民年金	加入者	1階 10番	保険年金課	第1号被保険者と任意加入者は新住所地で住所変更の届け出	■ 不要 転入・転居届により自動的に更新
	受給者			第3号被保険者(厚生年金・共済年金の加入者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者)は、配偶者の勤務先を通じて年金事務所に届け出 新住所を管轄する年金事務所にお問い合わせください。 ※ 住民票コード収録状況により、届け出が不要となる場合があります。	
児童手当		2階 3番	保健福祉課	● 転出届後に受給事由消滅届の提出 <input type="checkbox"/> 転出証明書 ※ 新住所地で申請手続きが必要	■ 不要 転入・転居届により自動的に住所が更新
児童扶養手当 特別児童扶養手当		2階 4番		● 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 手当証書 ※ 新住所地で住所変更の届け出が必要	● 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 手当証書 <input type="checkbox"/> (児童扶養手当のみ) 賃貸借契約書など
各種医療費の助成 (子ども・重度心身障がい・ひとり親)		2階 2・3番		● 転出届後に受給者証の返還	● 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 受給者証
身体障害者手帳 療育手帳 精神障害者保健福祉手帳		2階 7番		● 交通費助成を受けている方は、福祉乗車証などの返還⇒2階5番窓口へ ※ 新住所地で住所変更の届け出が必要	● 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳・療育手帳 <input type="checkbox"/> 精神障害者保健福祉手帳
特別障害者手当 障害児福祉手当 経過福祉手当				● 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 印鑑 ※ 新住所地で住所変更の届け出が必要	● 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳 <input type="checkbox"/> 療育手帳
敬老優待乗車証 (70歳以上の方)		2階 5番		乗車証を返還または自分で破棄 ● 未使用の乗車証については、納入金を返還請求できます。乗車証と通帳を窓口へ。	■ 不要 そのまま利用できます
固定資産税		—	土地や家屋などの資産が所在する市町村で住所変更の届け出 (札幌市内に資産をお持ちの場合は、電話・インターネット (http://www.city.sapporo.jp/citytax/syurui/kotei_toshi/henkou.html) でも可) ※厚別区・白石区に土地・家屋をお持ちの場合は、東部市税事務所固定資産税課 (土地担当 ☎802-3917・家屋担当 ☎802-3918)		
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車	中央市税事務所 軽自動車税担当 ☎211-3076		廃車届の提出 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> ナンバープレート <input type="checkbox"/> 標識交付証明書 <input type="checkbox"/> 届出人の本人確認書類	■ 不要 転入・転居届により自動的に住所が更新	

広告

区役所から
子育て関連情報をお届けします!



絵本のリサイクル HP



ご家庭に眠っている絵本をお譲りください。

乳幼児期から絵本に親しむ環境づくりを進めるため、
保育所、幼稚園、子育てサロンなどで活用します。

▷本の種類 乳幼児向け絵本（汚れや破れのないもの）

※図鑑・月刊誌は対象外

▷受付場所 健康・子ども課子育て支援係に直接お持ちください。
（厚別区役所 3階35番窓口）

▷受付期間 3月11日(水)～17日(火)の8時45分～17時15分
（土・日曜日を除く）

▶詳細 健康・子ども課子育て支援係 ☎895-2514

平成26年度札幌市防災表彰 ～心よりお祝い申し上げます～



（左から）^{まきのひろし} 牧野弘志厚別南町内会連合会会長、^{おのづか} 小野塚
^{けんいち} 健一アイシティ大谷地町内会会長、^{ほりまわじゅんいち} 堀澤 純一厚別区長

札幌市では自主防災活動を推進するため、市民の模範となる活動を行った自主防災組織などを毎年表彰しています。

本年度、厚別区からはアイシティ大谷地町内会が表彰されました。

アイシティ大谷地町内会は、町内会自主防災規約の策定や、町内会で防火用品の展示を行うなど住民の防災意識の向上を図る活動を行ってきました。さらに、地域の意見を取り入れた防災マニュアルも完成させ、災害時の支え合い活動の醸成にも積極的に取り組んでいることが評価されました。

広報ラジオ番組 厚別ふれあい・ ほっと・ステーション

毎週水曜
10時45分から
Radio D FMドラマシティ
77.6MHz生放送中!



～これからの放送は～

放送日	内容
3月11日	厚別公園競技場
3月18日	我が校自慢～厚別南中学校
3月25日	我が校自慢～信濃中学校
4月1日	声の広報さっぽろ4月号
4月8日	新さっぽろ駅周辺地区まちづくり計画

※都合により番組内容を変更する場合があります。

77.6MHz

広告

厚別区版は裏表紙をめくったページからご覧ください。